

心の声が聞こえてくる。見えない気持ちが交流する。 「親子 de 絵本」ハートフルなワークショップ開催!

親子それぞれが自己をじっとみつめて、一人一冊、自分の絵本を作ります。ストーリーにそって内観したことを絵で表現する新しいワークショップです。フランスでは3歳から教育現場で実践している「哲学的思考」そのものであり、「自分とは何者か?」という難しい命題に、楽しく簡単に知らず知らずのうちに迫っていきます。

ストーリーは、タネからはじまる植物の一生(全5シーン)。各シーンに自己を投影し、イメージをアウトプットしていきます。自分のことなのに、植物というメタファーを介すため、恥ずかしくて言えないことも表現され、今まで見えなかった心の風景が見えてきます。親自身の気づきはもちろん、「うちの子こんなにしっかりしているのか!」など、子どもへの新しい気づきや信頼、愛おしさなど素敵な絆を発見・確認できるでしょう。

絵本は家族のたからものにもなります。自分をみつめ、自分を知ることで自己肯定感を育む機会となります。

子育て支援 **親子交流** **自己肯定感** **哲学的思考** **創造力・表現力** **未来への希望・意欲・感謝**



▲誰かの絵本に感想を書いてコミュニケーション中。



▲親子で仲良く一緒に並んで描いていますが、それぞれが自分に夢中状態。



▲フロー状態。何も聞こえません。



▲目を閉じて、じっと心の中をみつめています。



絵本(A5サイズ全16P)

●親子 de 絵本! 「じっとみて。」ワークショップ

●開催日時: 2015年8月22日(土) 13:30~15:30

●参加者数: 48名(先着順・要予約)

●料金: 親子1組3,000円(+消費税)(絵本教材含)

(内訳: 大人2,000円、子ども1,000円)

※2人目のお子様は絵本代500円+消費税のみです。

●場所: 日本丸メモリアルパーク(みなとみらい2-1-1)

●対象: 親子(孫との参加も大歓迎)

●持ち物: 色鉛筆やカラーペン(手ぶらOK!!)

【実績】・湘南学園アフタースクール

・ユネスコ世界会議併設ポスター展(文科省)採択

・小学校5・6年合同体験型授業(98名)

・小学校PTA全校児童+保護者(140名)他多数

みらい育ティーチャーズは、(運営母体:株式会社あおむし)は、オリジナル・ワークショップを行う集団です。世界的にみて、特に低い日本人の自己肯定感を高めたい!という想いから、(株)あおむしが開発した新しい教育的手法です。

「自己肯定」、「他者肯定」、「多様性」の3つのポイントを軸に「生きる力」を育むことを目的としています。

●内容

自分の内面をじっとみつめて、「タネ→芽→栄養→花→未来のタネ」までの各シーンに自己を投影し、心に浮かんだイメージを絵と文章で表現します。

「内観」というと難しく聞こえますが、誰もがカンタンに楽しくできる上、他者と交流しながら制作するので、客観的な視点で自己を確認・発見できます。また、他者の持つ多様な世界観に触れ、視野が広がるなどの効果も期待できます。これまで2歳~87歳まで約500名以上の方が体験し、参加者から約90%の満足を得てきました。今回は夏休み企画として、親子対象のワークショップを開催。現在参加者を募集中です。

お問い合わせ



みらい育ティーチャーズ

(株式会社あおむし) 担当: 八木、江角 ※先着順(定員になり次第、メ切とさせていただきます。ご了承ください。)

〒220-8120 横浜市西区みなとみらい 2-2-1 横浜ランドマークタワー 20F

TEL.050-5803-3564 / mail:info@aomushi.com / web:www.aomushi.com